

十勝災害復興推進会議 次第

日時：平成28年12月16日（金）午後1時～
場所：ホテルグランテラス帯広 プルミエ

記

- 平成28年8月からの大雨災害に関する要望（案）

「十勝災害復興推進会議」出席者名簿

所 属	役 職	氏 名	備 考
帯広市	政策推進部政策室長	池 守 康 浩	十勝圏活性化推進期成会
音更町	町長	寺 山 憲 二	〃
土幌町	副町長	柴 田 敏 之	〃
鹿追町	副町長	松 本 新 吾	〃
新得町	副町長	田 中 透 嗣	〃
清水町	副町長	金 田 正 樹	〃
芽室町	副町長	齊 藤 明 彦	〃
中札内村	総務課長補佐	紅 露 弘 幸	〃
更別村	村長	西 山 猛	〃
大樹町	町長	酒 森 正 人	〃
広尾町	企画課長	長 田 吉 弘	〃
幕別町	札内支所長	坂 井 康 悦	〃
池田町	副町長	久 野 正	〃
豊頃町	町長	宮 口 孝	〃
本別町	町長	高 橋 正 夫	十勝圏活性化推進期成会会長
足寄町	町長	安久津 勝 彦	十勝圏活性化推進期成会
陸別町	町長	野 尻 秀 隆	〃
浦幌町	町長	水 澤 一 廣	〃
帯広商工会議所	専務理事	橋 枝 篤 志	
北海道十勝管内商工会連合会	副会長	石 橋 強	
十勝地区農業協同組合長会	調査役	平 野 茂 貴	
十勝管内漁業協同組合長会	専務理事	角 井 雄 二	
十勝地区森林組合振興会	事務局長	近 藤 健 一	
帯広建設業協会	事務局次長	石 田 博 義	
十勝観光連盟	副会長	林 文 昭	
十勝川温泉旅館協同組合	代表理事		
帯広信用金庫	理事長	高 橋 常 夫	
十勝地区トラック協会	専務理事	奥 野 一 男	
ぬかびら源泉郷旅館組合	組合長	蟹 谷 吉 弘	
然別湖畔温泉旅館組合	理事	遠 藤 宏 樹	
十勝総合振興局	局長	梶 田 敏 博	

来賓

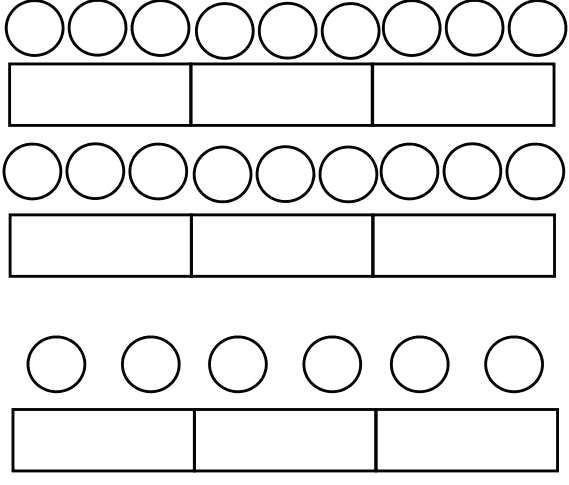
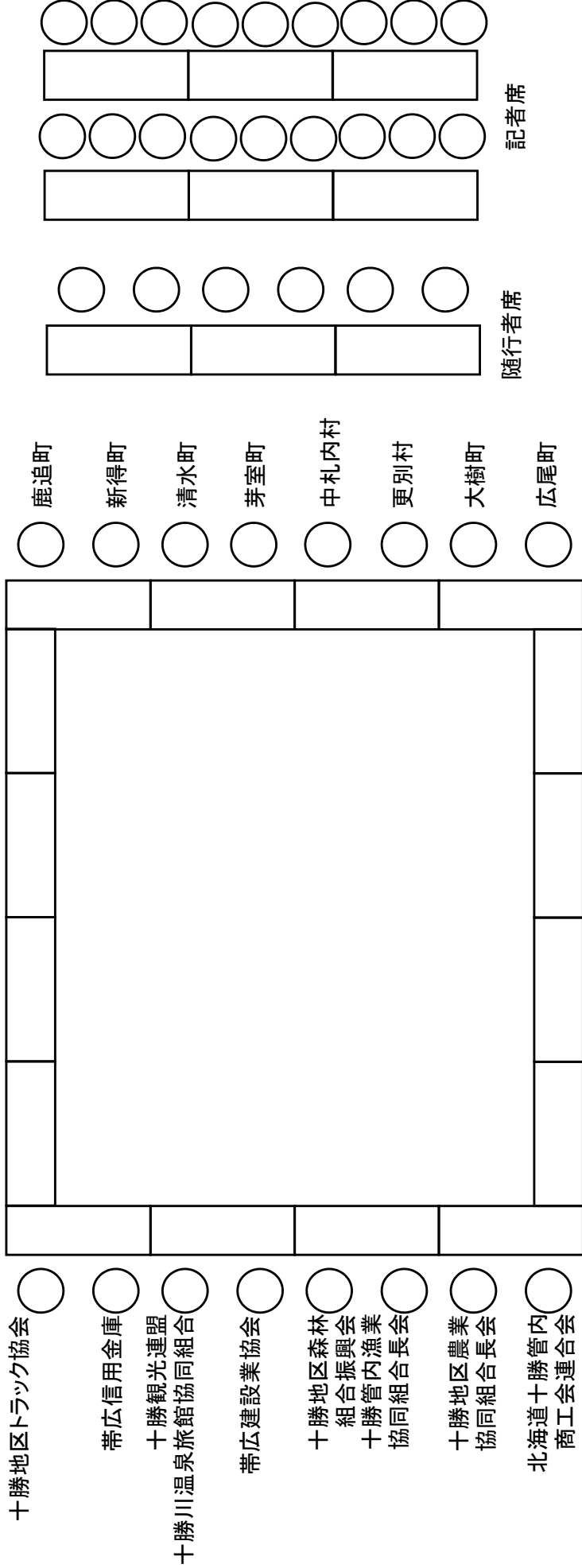
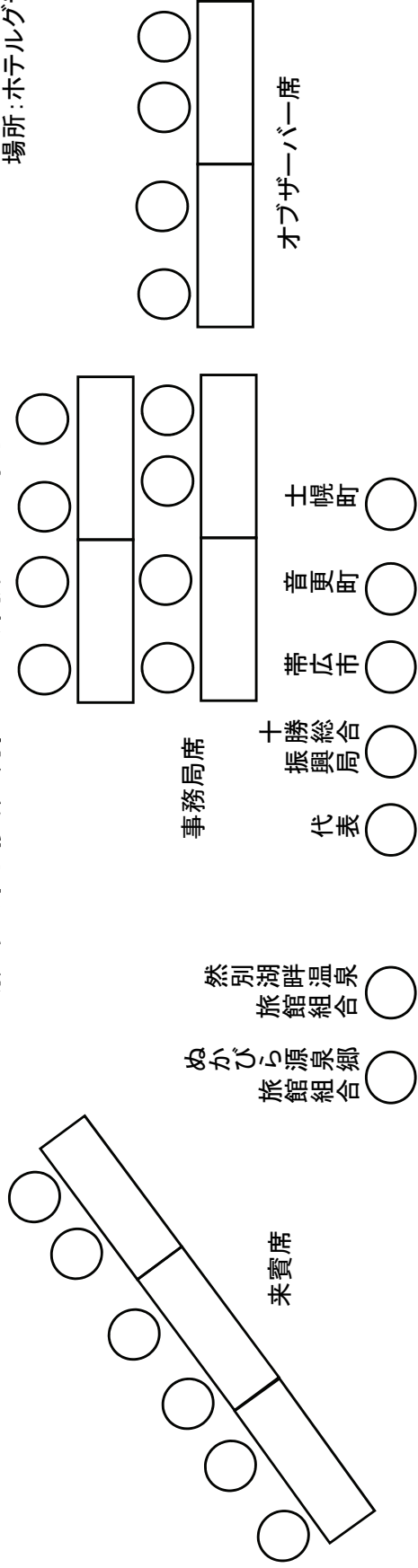
所 属	氏 名	備 考
北海道議会議員	喜 多 龍 一	
北海道議会議員	大 谷 亨	
北海道議会議員	清 水 拓 也	

オブザーバー

所 属	役 職	氏 名	備 考
北海道開発局帯広開発建設部	部長	河 畑 俊 明	

十勝災害復興推進会議 配席図

日時：平成28年12月16日（金）13時～
場所：ホテルグランテラス帯広 プルミエ



記者席

随行者席



出入口

出入口

出入口

出入口

十勝災害復興推進会議 設置要綱（案）

1 目的

平成28年8月以降に相次いで発生した台風等による大雨により、甚大な被害を受けた十勝管内の関係団体が一体となって復興を推進するために、十勝災害復興推進会議を設置する。

2 活動

- (1) 構成員相互の連携と相互理解を深めるための会議の開催
- (2) 活動をホームページで公表するなど情報の発信
- (3) 災害の復興に関する情報の提供
- (4) その他目的達成に必要な活動

3 構成員

- (1) 本会議の構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 新規加入については、本会議での了承を得ることとする。

4 代表

- (1) 会議に代表を置く。
- (2) 代表は会議の運営を総括する。
- (3) 代表がやむを得ない事情等により出席できない場合は、代表が指名する構成員がその職務を代理する。

5 事務局

本会議の事務は、北海道十勝総合振興局地域創生部地域政策課において処理する。

6 幹事会

- (1) 代表が必要と認めたときは、幹事会を置くことができる。
- (2) 幹事会は、会議の活動に関する連絡調整その他必要な業務を行うものとする。
- (3) 幹事会に、代表幹事と幹事を置き、代表が指名する。
- (4) 幹事会は、代表幹事が招集し、これを主宰する。

7 その他

この要綱に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、代表が別に定める。

附則 この要綱は平成28年12月 日より施行する。

十勝災害復興推進会議 構成団体

- 十勝圏活性化推進期成会
- 帯広商工会議所
- 北海道十勝管内商工会連合会
- 十勝地区農業協同組合長会
- 十勝管内漁業協同組合長会
- 十勝地区森林組合振興会
- 帯広建設業協会
- 十勝観光連盟
- 帯広信用金庫
- 十勝地区トラック協会
- 十勝川温泉旅館協同組合
- ぬかびら源泉郷旅館組合
- 然別湖畔温泉旅館組合
- 北海道十勝総合振興局

平成28年8月からの 大雨等災害に関する要望（案）



（清水町 ペケレベツ川）
写真提供：株式会社パスコ

平成28年12月〇〇日
十勝災害復興推進会議

今年8月の台風7、11、9、10号及び台風第13号から変わった低気圧による集中豪雨に伴う河川の氾濫などにより、住宅や農地への浸水、道路の決壊や土砂災害、橋梁の落下などの大きな被災は、十勝の開拓134年の歴史の中でも未曾有の出来事となりました。

この間、9月16日に激甚災害指定の閣議決定をはじめ、普通交付税の繰上交付や農林水産業者への支援対策のほか、道東自動車道の代替路区間の無料措置など、これまでの国や関係機関のご配慮に厚くお礼申し上げます。

被災から3ヶ月以上が経過し、これまでも国など関係機関と密接に連携を図りながら復旧・復興に取り組んでまいりましたが、河川、道路や橋梁など社会資本をはじめ、農林水産業などの生産基盤や商工業・観光への被害のほか、鉄道の運休（22日に運行再開）、特に幹線道路である国道274号線の通行止めにより、地域住民のくらしや経済社会活動に大きな影響が生じていることから、元の生活を取り戻すまでにはまだまだ多くの時間を要する実態にあります。

このような中、この度、官民がより一層連携を図り、オール十勝によるいち早い復興を実現するため、「十勝災害復興推進会議」を立ち上げました。今後ともオール十勝一丸となって、被災者の生活支援をはじめ、地域産業の復旧・復興に取り組んでまいります。一日も早い地域の再生が成し遂げられるよう、必要な予算の確保や自治体に対する地方財政措置など喫緊の課題について、引き続き特段のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成28年12月〇〇日

十勝災害復興推進会議 代表 〇〇 〇〇

平成28年8月からの大雨災害に関する要望

1 国道274号の早期復旧及び高規格幹線道路網の整備・拡充

我が国の食料供給基地・十勝を支えている国道274号線は、日本全国に新鮮な農水産物を提供するなど、物流や観光に資する大動脈となっている路線である。

現在、日勝峠区間（日高町千栄^{ちさか}～清水町清水）は、のり面崩落や橋梁の損傷など甚大な被害で全面通行止めとなっており、先日、北海道開発局が開通の見通しを来秋と発表したところであるが、1日も早い通行止めの解除と完全復旧を行うこと。

また、国道の通行止めが長期化する中、高規格幹線道路が極めて重要な役割を果たしていることから、北海道横断自動車道及び帯広・広尾自動車道の全線早期完成と4車線化整備（千歳恵庭JCT～本別JCT）を促進すること。

2 観光需要の回復等に向けた支援の充実

観光繁忙期において、宿泊施設等の大量の予約キャンセルや風評被害などにより、管内の観光業は大変厳しい状況にあることから、旅行需要の喚起対策として極めて効果的な旅行券の発行を全額国費で措置することや、誘客キャンペーンの実施など、さらなる観光需要の早期回復に向けた特段の支援策を講じること。

3 河川等の早期復旧及び災害対策関連事業等の推進

河川の被災箇所及び砂防施設等の早期復旧をはじめ、防災・減災に向けた治水・砂防施設の整備推進や気象の変化に対応した治水対策を実施すること。

また、被害を受けた施設等の復旧に当たっては、単なる原型復旧にとどまらず、今回及び過去の被災履歴も考慮した改良復旧など抜本的な対策について柔軟な対応を図ること。

4 農林水産業の経営安定化に向けた支援

復旧した農地の生産力を早期に向上させるため、土づくりに対する必要な支援をはじめ、鳥獣被害防止施設の復旧や畜産農家に対する飼料の確保、家畜の導入などへの支援のほか、災害関係制度資金の円滑な融通、金利負担軽減や貸付限度額の引き上げなどの特例措置を講じること。

被災した林道・治山施設や崩壊した森林の早期復旧、さらには、風倒木の搬出や被災地への再造林に必要な予算を確保すること。

河川から流出した大量の流木が海岸や沿岸域の海底に堆積しており、漁具や漁網の被害など地域漁業に大きな支障を来していることから、迅速な調査や回収に向けた対策を講じるほか、必要な予算を確保すること。

5 被災者に対する支援

被災者生活再建支援制度の適用に当たり、半壊世帯についても支援の対象となるよう制度の拡充を図るほか、災害援護資金については、無利子の取扱いとし貸付限度額を引き上げること。

また、災害救助法の応急救助について、要件・基準の弾力的運用を図ることや障がい・介護などのサービスの提供体制を確保するため、被災した車両や設備の整備等に対する支援を行うこと。

6 復旧・復興に対する十分な地方財政措置

市町村の応急対応や復旧復興に要する経費について、特別交付税の別枠配分・重点配分の措置をするなど十分な地方財政措置を講じるほか、今般の災害を踏まえた地域の防災力強化に向けた取組について必要な財政支援を行うこと。

十勝災害復興推進会議 構成団体

北海道十勝圏活性化推進期成会	会長	高橋	正夫
帯広商工会議所	会頭	高橋	勝坦
北海道十勝管内商工会連合会	会長	竹田	悦郎
十勝地区農業協同組合長会	会長	有塚	利宣
十勝管内漁業協同組合長会	組合長	亀田	元教
十勝地区森林組合振興会	会長	山本	良二
帯広建設業協会	会長	萩原	一利
十勝観光連盟	会長	梶原	雅仁
帯広信用金庫	理事長	高橋	常夫
十勝地区トラック協会	会長	沢本	輝之
十勝川温泉旅館協同組合	代表理事	林	文昭
ぬかびら源泉郷旅館組合	組合長	蟹谷	吉弘
然別湖畔温泉旅館組合	組合長	坂本	昌彦
北海道十勝総合振興局	局長	梶田	敏博